

施策の方向性	行動計画	No	事業名	再掲	担当所属	
1 県民活動への理解や参加の促進・定着	(1) 県民活動の普及啓発の推進	1	千葉県ホームページやSNS等での情報発信		県民生活課	
		2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信		県民生活課	
		3	県民活動情報オフィスの運営		県民生活課	
		4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発		県民生活課	
		5	県民活動PR月間の実施		県民生活課	
		6	出前説明会等の実施		県民生活課	
		7	法人化説明会の実施		県民生活課	
	(2) 県民活動の体験機会の提供と定着の促進	8	地域ボランティア活動環境整備事業		県民生活課	
			高校生のためのボランティア体験講座		教育庁さわやかちば県民プラザ	
	(3) 様々な県民活動で活躍する人材づくり		9	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化	(再掲)	県民生活課
				災害時外国人サポーター養成講座		国際課
				日本語学習支援者研修		国際課
				災害対策コーディネーターの養成		危機管理政策課
				コミュニティソーシャルワーカー(CSW)育成事業		健康福祉指導課
				地域と連携した福祉教育の推進		健康福祉指導課
				食生活改善推進員研修事業		健康づくり支援課
				がん検診推進員育成講習会事業		健康づくり支援課
				千葉県生涯大学校における地域を担う人材の育成		高齢者福祉課
				心の保健医療通訳ボランティア育成事業		精神保健福祉センター
				ちば食育ボランティアの活動支援		安全農業推進課
			地域とともにある学校づくり推進支援事業		教育庁生涯学習課	
			放課後子供教室推進事業		教育庁生涯学習課	
	読み聞かせボランティアの養成		教育庁生涯学習課			
	若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業		警察本部生活安全総務課			
	自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業		警察本部生活安全総務課			
2 市民活動団体等の支援の強化等	(1) 市民活動団体等の組織運営力等の向上支援	10	市民活動団体マネジメント事業		県民生活課	
		11	地域ボランティア活動環境整備事業	(再掲)	県民生活課	
			ボランティア活動の振興(ボランティア振興事業)		健康福祉指導課	
			中小企業振興資金事業		経営支援課	
	(2) 中間支援組織の機能強化支援	12	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化		県民生活課	
		13	市町村と市民活動団体との連携促進事業	(再掲)	県民生活課	
			ボランティア活動の振興(ボランティア振興事業)	(再掲)	健康福祉指導課	
(3) 民が民を支える仕組みの普及・支援	14	民が民を支える仕組みの普及・支援		県民生活課		
3 多様な主体による連携・協働の促進	(1) 地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進	15	協働によるコミュニティづくりの普及・促進		県民生活課	
		16	ちばコラボ大賞		県民生活課	
			SDGsの普及啓発		政策企画課	
			ちばSDGsパートナー登録制度		政策企画課	
			地域福祉フォーラムの設置・活動の促進		健康福祉指導課	
		里山活動促進事業		森林課		
	(2) 市民活動団体等と県・市町村との協働の推進	17	市町村と市民活動団体との連携促進事業		県民生活課	
18		県・市町村推進会議の開催		県民生活課		
19		パートナーシップ推進員会議の開催		県民生活課		

# 1 県民活動への理解や参加の促進・定着

## <各事業の概要及び進捗状況>

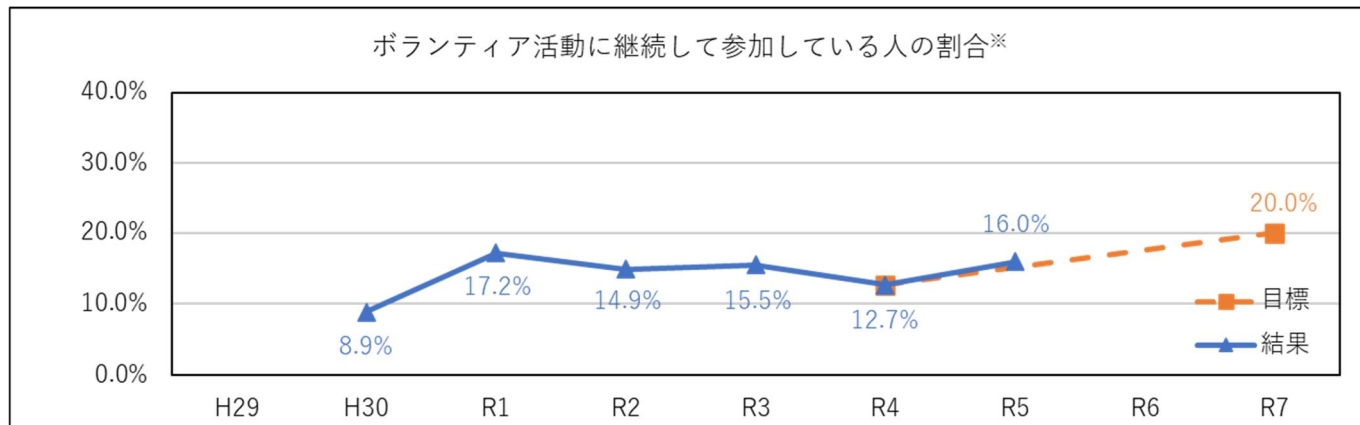
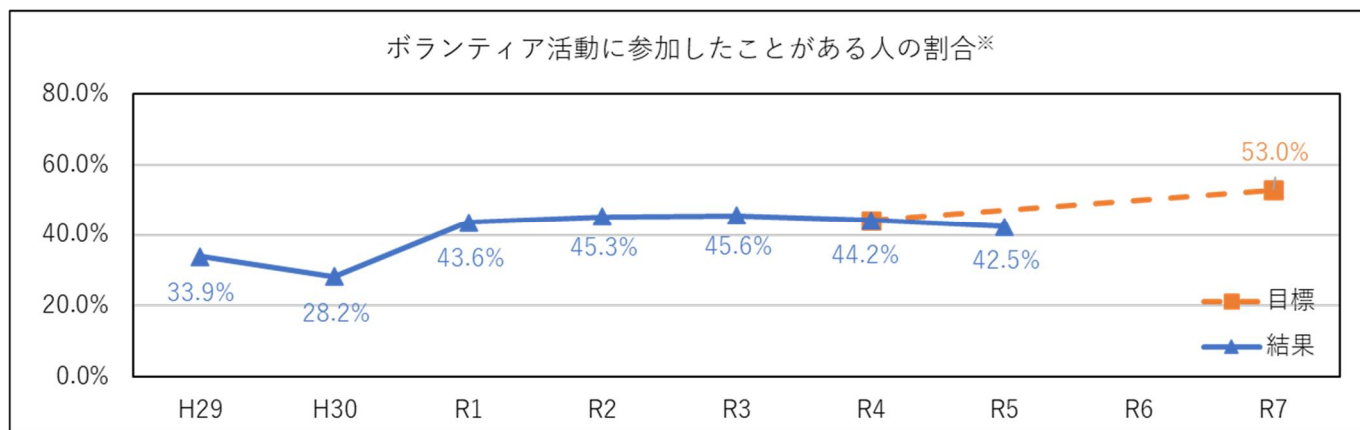
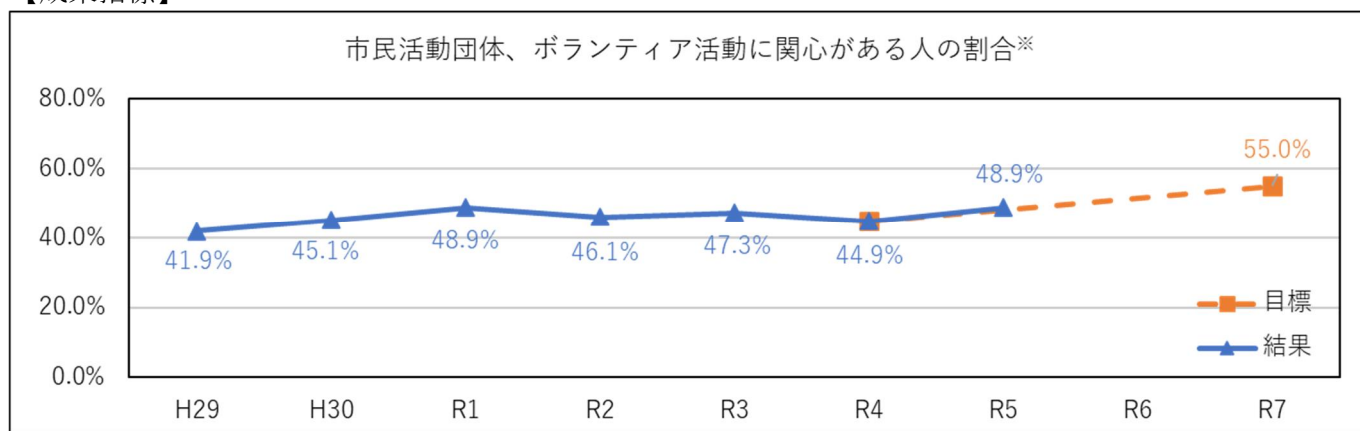
### 1 県民活動への理解や参加の促進・定着

県民活動に参加したことがある人は増えているものの、継続的な参加はまだ少ない状況であり、県民活動への関心・理解を高めるため、普及啓発に取り組みます。

また、その関心と理解の高まりが継続的な参加につながるよう、体験や活動の機会の提供やボランティア受入団体等への支援など、様々な取組により県民活動の裾野の拡大と活動への定着の促進を図ります。

さらに、率先して活動し、地域において中心的な役割を担うとともに、多様な主体を結びつけることのできる人材づくりに取り組みます。

#### 【成果指標】



※ 県政に関する世論調査結果より

## (1) 県民活動の普及啓発の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
1	千葉県ホームページや SNS 等での情報発信	県ホームページの特設サイト「千葉県 NPO・ボランティア情報ネット」において、NPO 法人情報及び県の NPO・ボランティア関連施策情報、民間団体からの助成情報等を掲載する。 また、ボランティア関連情報のページに、各種ボランティアの募集情報や災害ボランティア関連情報等を掲載する。	【アクセス件数】(R6 年 1 月末現在) ・県ホームページ(「千葉県 NPO・ボランティア情報ネット」関連ページ) ページビュー数：245,821 件 【情報発信件数】(R6 年 2 月 15 日現在) ・民間団体等からの助成情報：94 件 ・千葉県が募集しているボランティア情報：25 件
2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信	NPO・ボランティア活動関連の各種事業やイベントなどの情報を随時配信する。 また、ボランティア活動の参加を促す効果的な情報発信の方法について検討する。	配信回数：22 回 (R6 年 2 月 15 日現在) 内容：研修会、イベント情報、助成金情報、ボランティア情報等 会員数：2,713 名
3	県民活動情報オフィスの運営	県庁本庁舎 2 階の「県民活動情報オフィス」において、NPO 法人の設立時の各種相談、NPO・ボランティア関連情報の提供、会議室の貸出等のサービスを提供する。	オフィス利用状況(R6 年 1 月末現在) ・窓口対応：741 名 ・電話問合せ等対応：17 名 ・会議室利用：241 人 ・フリースペース利用：74 名 計 1,046 名
4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発	市民活動の基礎知識等を掲載したリーフレットや、各種普及啓発用グッズを様々な機会を捉えて配布し、県民活動の普及啓発をおこなう。	リーフレット配布数：約 12,000 部 グッズ配布数：約 41,000 点 (R6 年 2 月 16 日現在)
5	県民活動 PR 月間の実施	NPO 法施行日である 12 月 1 日から 1 か月間を「ちば県民活動 PR 月間」とし、当該 PR 月間を含めた 3 か月(11 月から 1 月)の間に、自治体や市民活動団体等がこの趣旨に賛同して実施する県民活動の推進に資する取組を「ちば県民活動 PR 月間賛同行事」として募集し、各団体と連携・協力して、県内各地域で普及啓発活動を集中的に展開する。	○賛同行事 37 件 ○啓発物資の提供 ・リーフレット配布数：約 11,000 部 ・グッズ配布数：約 31,000 点 ○広報支援の実施 県 HP の掲載、Facebook における情報発信 ○#ちよいボラキャンペーン 2023 応募件数 18 件

## 1 県民活動への理解や参加の促進・定着

No	事業名	事業概要	進捗状況
6	出前説明会等の実施	NPOやボランティアの基礎知識、県の施策状況などについての説明会を県内各地に赴き、実施する。	実施回数：全11回（うちオンライン1回） 内容：NPO法の解説、はじめてのボランティア、ボランティアの受入れ方 参加人数：390名
7	法人化説明会の実施	NPO法人格の取得を検討している方を対象に、NPO法人制度や設立手続きについての説明会を千葉市と共催で月1回開催する。また、うち4回は夜間に開催する。	開催回数：9回、参加者合計：35名 (R6年2月10日現在)

### (2) 県民活動の体験機会の提供と定着の促進

No	事業名	事業概要	進捗状況
8	地域ボランティア活動環境整備事業	ボランティア活動を希望する方が、意欲を持って地域での活動に取り組めるよう、受入団体のボランティア活動情報を掲載し、閲覧した希望者が参加申込できるマッチングサイトを管理・運営する。 また、ボランティア活動への県民参加を促進するため、活動の魅力を体感できるような体験会を開催するほか、活動の継続・定着を図るため、受入団体に対し体制整備の支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の運営</li> <li>・登録数：1,096名、102団体 (R6年2月9日現在)</li> <li>・体験会の開催：10回、参加者：101名 主な体験内容：外国語ツアーガイド ビーチクリーン 子ども食堂 等 (R6年2月9日現在)</li> <li>・団体支援の実施：新規15、継続10団体</li> <li>・ちばボランティアフォーラム2023の開催：参加者数59名</li> </ul> <p>①基調講演：</p> <p>【地域活動×スポーツ】 ジェフユナイテッド市原・千葉 高橋 薫 氏</p> <p>【地域活動×学生】 帝京平成大学健康医療スポーツ学部 教授 馬場 宏輝 氏</p> <p>②交流会</p> <p>③ボランティア体験会 (ビーチクリーン)</p>

## (3) 様々な県民活動で活躍する人材づくり

No	事業名	事業概要	進捗状況
9	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化 (再掲)	市民活動支援組織の機能向上及び連携強化のため、県内の主要な市民活動支援組織の関係者を構成員とする千葉県市民活動支援組織ネットワークを運営し、支援組織に必要とされるノウハウや知識を習得するための研修を実施する。	<p>【幹事会】3回開催(予定)</p> <p>【全体会】</p> <p>①8/1: 社会状況の変化に伴う活動支援 (オンライン開催/参加者38名) 講師: 特非) 岡山NPOセンター 代表理事 石原 達也 氏</p> <p>②10/20: 三者連携の構築・強化 (オンライン開催/参加者199名) 講師: 特非) 全国災害ボランティア支援 団体ネットワーク 事務局長 明城 徹也 氏 災害支援ネットワークちば 事務局長 鍋嶋 洋子 氏</p> <p>③3/12: 市民活動の「新しい種」を芽吹かせよう! (対面開催) 講師: 特非) とちぎユースサポーターズ ネットワーク 代表理事 岩井 俊宗 氏</p>

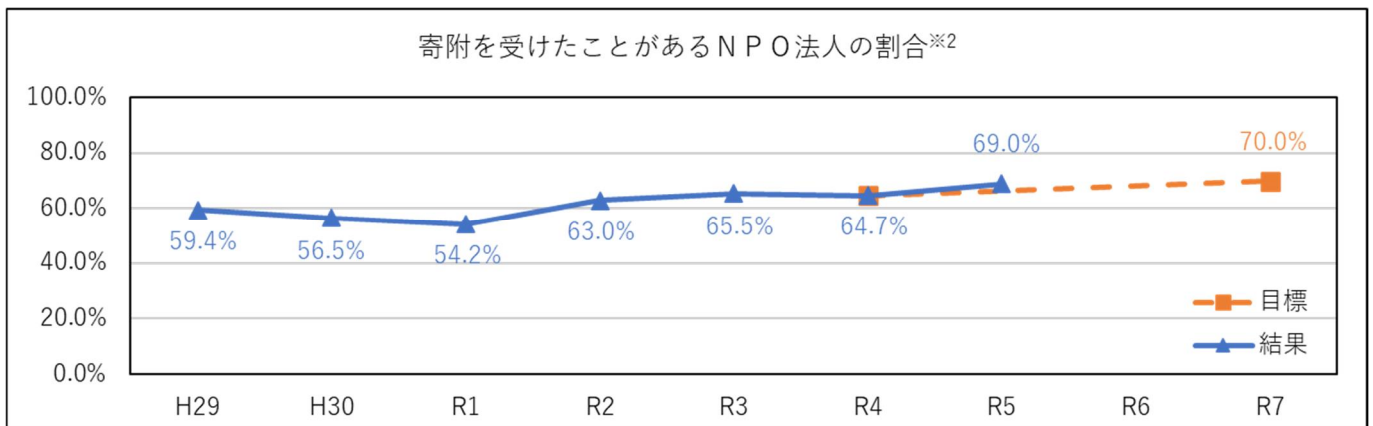
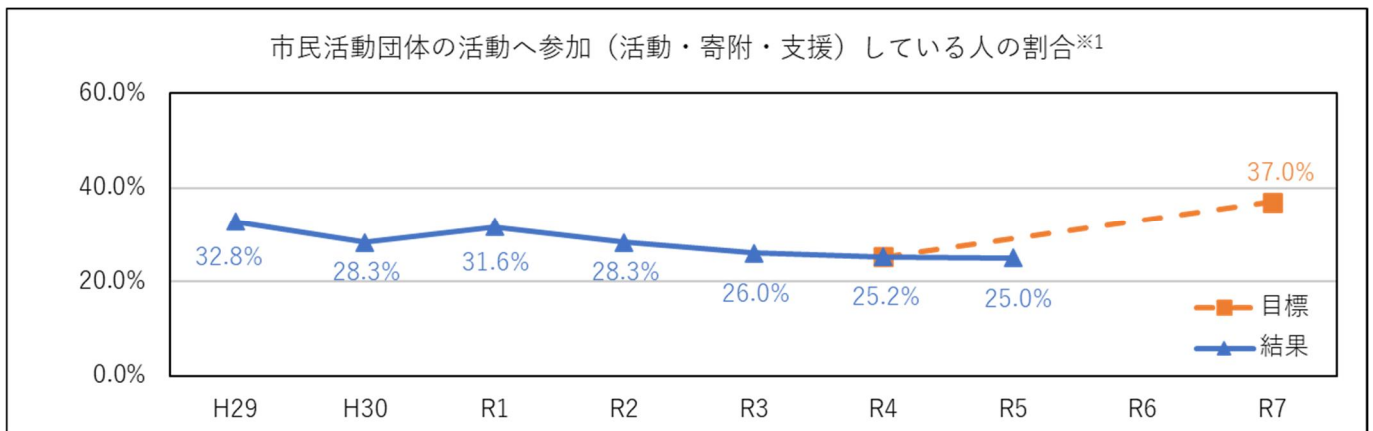
## 2 市民活動団体等の基盤強化等の支援

### 2 市民活動団体等の基盤強化等の支援

県民による主体的・自発的な地域課題の解決を促進するため、市民活動団体等の人材面や資金面での課題解決に必要な研修等の実施や地域の課題解決力の向上を支えている中間支援組織同士の連携を強化し、情報交換やノウハウの共有を図るなど、その機能強化の支援に取り組みます。

また、県民活動を県民自らが支えるという視点が重要であることから、寄附に対する意識の啓発や民間助成金の情報発信などを通じて、団体が持続的に活動できる環境を整備します。

#### 【成果指標】



※1 県政に関する世論調査結果より

※2 千葉県NPO法人実態調査結果より

## 2 市民活動団体等の基盤強化等の支援

### (1) 市民活動団体等の組織運営力等の向上支援

No	事業名	事業概要	進捗状況
10	市民活動団体マネジメント事業	市民活動団体及びこれから市民活動を始めようとする者の抱える課題の解決や基盤強化に向けて、組織運営力、事業開発力、資金調達力を高めるための講座を、中間支援組織等の企画提案により実施する。	<p>【団体運営の基礎をテーマとする講座】 受託団体：特非) ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 受講者数：181名（講座満足度：92.4%） ①9/7：NPOの労務講座 ②10/5：NPOの危機管理講座 ③11/17：NPOの日常会計処理講座 ④11/21：NPOの年度末会計処理と事業報告書作成講座</p> <p>【事業力強化をテーマとする講座】 受託団体：一社) 鎌ヶ谷マネジメントラボ 受講者数：370名（講座満足度：集計中） ①9/23：ICTを活用した団体運営と事業 ②10/28：クラウドファンディングで共感されやすい企画の立て方 ③11/25：助成金応募要項の読み解き方と応募申請書の書き方のポイント ④12/9：自信が持てる企画の立て方 ⑤1/28：企画を効果的に実行するための戦略マップ作り</p>
11	地域ボランティア活動環境整備事業（再掲）	<p>ボランティア活動を希望する方が、意欲を持って地域での活動に取り組めるよう、受入団体のボランティア活動情報を掲載し、閲覧した希望者が参加申込できるマッチングサイトを創設する。</p> <p>また、ボランティア活動への県民参加を促進するため、活動の魅力を体感できるような体験会を開催するほか、活動の継続・定着を図るため、受入団体に対し体制整備の支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の運営</li> <li>・登録数：1,096名、102団体 (R6年2月9日現在)</li> <li>・体験会の開催：10回、参加者：101名 主な体験内容：外国語ツアーガイド ビーチクリーン 子ども食堂 等</li> <li>・団体支援の実施：新規15、継続10団体</li> <li>・ちばボランティアフォーラム2023の開催：参加者数59名</li> <li>①基調講演： 【地域活動×スポーツ】 ジェフユナイテッド市原・千葉 高橋 薫 氏 【地域活動×学生】 帝京平成大学健康医療スポーツ学部</li> </ul>

## 2 市民活動団体等の基盤強化等の支援

			教授 馬場 宏輝 氏 ②交流会 ③ボランティア体験会 (ビーチクリーン)
--	--	--	---

### (2) 中間支援組織の機能強化支援

No	事業名	事業概要	進捗状況
12	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化	市民活動支援組織の機能向上及び連携強化のため、県内の主要な市民活動支援組織の関係者を構成員とする千葉県市民活動支援組織ネットワークを運営し、支援組織に必要とされるノウハウや知識を習得するための研修を実施する。	<b>【幹事会】</b> 3回開催 (予定) <b>【全体会】</b> ①8/1: 社会状況の変化に伴う活動支援 (オンライン開催/参加者 38名) 講師: 特非) 岡山NPOセンター 代表理事 石原 達也 氏 ②10/20: 三者連携の構築・強化 (オンライン開催/参加者 199名) 講師: 特非) 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 事務局長 明城 徹也 氏 災害支援ネットワークちば 事務局長 鍋嶋 洋子 氏 ③3/12: 市民活動の「新しい種」を芽吹かせよう! (対面開催) 講師: 特非) とちぎユースサポーターズネットワーク 代表理事 岩井 俊宗 氏
13	市町村と市民活動団体との連携促進事業 (再掲)	各市町村の協働に関する取組や市民活動支援センターの機能強化を支援するとともに必要に応じ専門家の派遣等を行う。	専門的知見から助言を求める市町村に対して、専門家の派遣を実施 ①8/9 (香取市/参加者 86名) 「香取市まちづくり条例」職員研修 アドバイザー: 千葉大学大学院社会科学 研究院 関谷 昇 氏 ②9/16 (木更津市/参加者 17名) 全登録団体交流会 アドバイザー: 災害支援ネットワーク ちば 鍋嶋 洋子 氏 ③11/7 (鴨川市/参加者 26名) 令和 5 年度みんなで育て鯛! まちづくり支援事業講演会 アドバイザー: 特非) ディープデモクラ



## 2 市民活動団体等の基盤強化等の支援

			<p>シー・センター 加納 基成 氏</p> <p>④11/17 (大網白里市/参加者 25 名) まちづくりコーディネーター養成講座 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑤12/14 (成田市/参加者 53 名) 協働事業始動！うまくすすめるための 協働のコツ！ アドバイザー：千葉工業大学非常勤講師 青木 秀幸 氏</p> <p>⑥1/31 (船橋市/参加者 64 名) 市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑦2/25 (流山市) 流山市民スクール アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑧3/17 (浦安市) 市民参加推進講演会 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p>
--	--	--	---

### (3) 民が民を支える仕組みの普及・支援

No	事業名	事業概要	進捗状況
14	民が民を支える仕組みの普及・支援	<p>寄附文化の醸成と市民活動団体の資金調達に係る情報発信を行う。</p> <p>令和元年度に運用を開始した国民の休眠預金等を公益的な民間活動に活用する制度について、HP、メルマガ等で情報発信する。</p> <p>また、実施に当たっては、社会全体で公益を支える仕組みを構築する「民が民を支える仕組み構築モデル事業」(H23～24)を引き継いだ公益財団法人ちばのWA地域づくり基金と連携する。</p>	<p>各種行事における寄付月間の広報のほか、休眠預金等活用制度について HP 等での広報を実施</p>

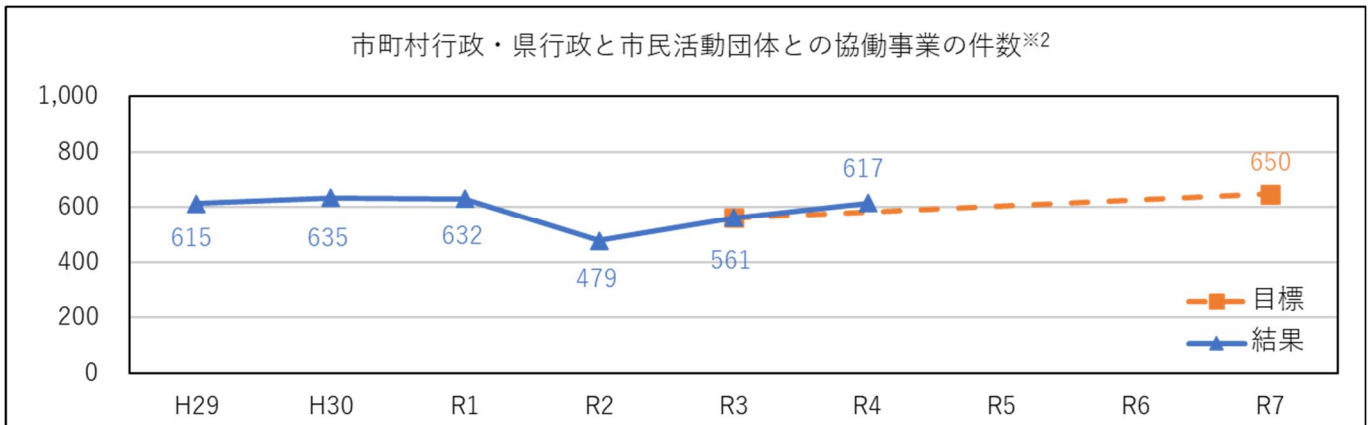
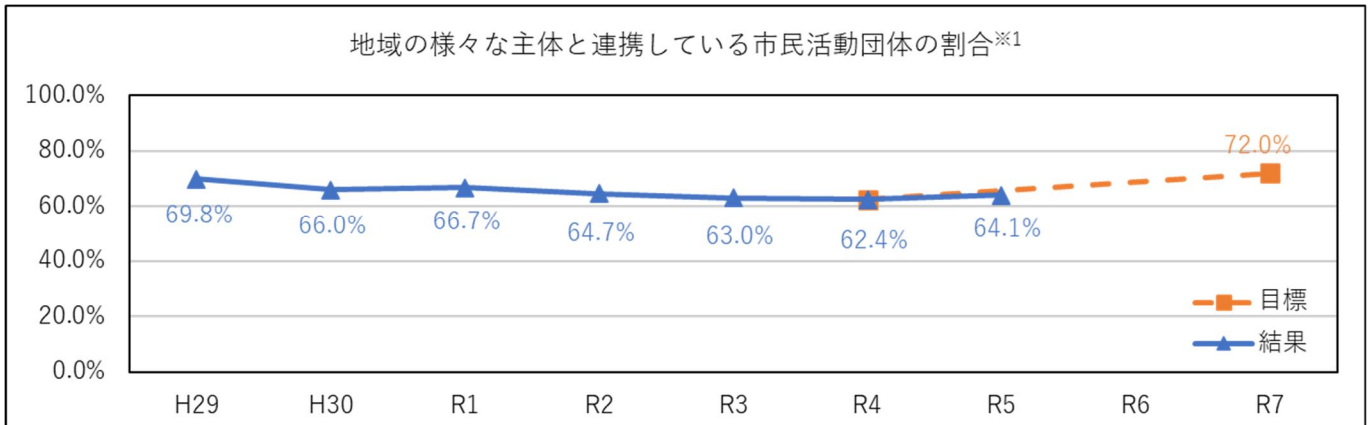
### 3 多様な主体による連携・協働の促進

#### 3 多様な主体による連携・協働の促進

市民活動団体、中間支援組織、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業、行政など多様な主体が連携・協働して行う地域の課題解決に向けた取組や仕組みづくりの促進を図り、その取組を支援します。

また、県職員に対し協働に対する理解の促進を図るほか、県と市町村との間で情報共有を行うなど市町村の取組を支援し、県全体として連携・協働の更なる推進を図ります。

#### 【成果指標】



※1 千葉県NPO法人実態調査結果より

※2 千葉県NPO・ボランティア関連事業一覧、県内市町村NPO・ボランティア関連事業一覧より  
(千葉市は独自集計のため、件数に含まれていません。)

(1) 地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
15	協働によるコミュニティづくりの普及・促進	<p>協働促進についての課題を抱えている地域等を対象に、市町村と地縁団体、市民活動団体、企業等が協働による取組を検討する契機となるよう、有識者による講演や優良事例の共有等を行う。</p> <p>また、各地で活動を行っている主体が、地域を越えた連携・協働につながる契機となるような交流会を実施する。</p>	<p>①7/24: 数値と事例から学ぶ、協働によるまちづくり (参加者 90 名)          講師: I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]          代表者 川北 秀人 氏</p> <p>②8/25: 基礎から学ぶ! 協働の未来 (参加者 40 名)          講師: 関東学園大学経済学部          教授 中村 正明 氏          事例発表者: 柏市地域協働を考える会          事務局長 深津 英雄 氏</p> <p>③9/24: 未来へつながる地域づくりを目指して (参加者 44 名)          講師: 特定非営利活動法人 CR ファクトリー代表理事 呉 哲煥 氏</p> <p>④1/20: 地域と大学の協働によるまちづくりの未来 (参加者 37 名)          講師: 千葉商科大学政策情報学部教授/地域連携推進センター長          榎戸 敬介 氏</p> <p>⑤2/12: 自治会と NPO の連携による地域社会の未来 (参加者 48 名)          事例発表者: 流山市東自治会          会長 茂木 功司 氏          特非) ふれあい広場ながれやま          副理事長 坂梨 孝一 氏          特非) コミュニティケア街ねっと          理事長 飯島 晃子 氏</p> <p>⑥2/28 開催予定: 受賞事例から学ぶ地域課題を解決するコラボの力          講師: 千葉工業大学創造工学部          教授 鎌田 元弘 氏          ファシリテーター: 株) CMS 代表取締役          細矢 孝 氏          事例発表者: ちばコラボ大賞受賞 3 団体</p>

3 多様な主体による連携・協働の促進

16	ちばコラボ大賞	<p>市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業、行政機関等と連携して、それぞれの特性を活かしながら地域社会の課題解決に取り組んでいる事例の中から、他のモデルとなるような優れた事例に取り組んでいる団体を表彰し、広く県民に周知することにより、連携による地域づくり及び持続可能な社会の実現に資する地域の課題解決に向けたパートナーシップの取組の促進を図る。</p>	<p>応募件数：27 件 表彰事例：2 件</p> <p>・「食べて応援！SDGs 一口やきいも～食品ロス削減 規格外野菜が美味しく変身！～」</p> <p><b>【取組内容】</b> 食品ロス削減に取り組む企業が、農協・食品加工会社と連携し、規格外のさつまいもを、ひとくち焼き芋に加工し、商品化するとともに、その売上の一部を使い児童養護施設にランドセルを寄付するなど、子どもたちへの支援にも繋げている。</p> <p>・「パラスポルト大会～パラスポーツをやってみよう～」</p> <p><b>【取組内容】</b> NPO 法人を中心に各競技団体や行政・企業等と連携し、障害やパラスポーツへの理解を深めることを目的に、気軽にパラスポーツを体験できるイベントを千葉県全域で開催している。</p>
----	---------	--	--

(2) 市民活動団体等と県・市町村の協働の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
17	市町村と市民活動団体との連携促進事業	<p>各市町村の協働に関する取組や市民活動支援センターの機能強化を支援するとともに必要に応じ専門家の派遣等を行う。</p>	<p>専門的知見から助言を求める市町村に対して、専門家の派遣を実施</p> <p>①8/9（香取市/参加者 86 名） 「香取市まちづくり条例」職員研修 アドバイザー：千葉大学大学院社会科学                   研究院 関谷 昇 氏</p> <p>②9/16（木更津市/参加者 17 名） 全登録団体交流会 アドバイザー：災害支援ネットワーク                   ちば 鍋嶋 洋子 氏</p> <p>③11/7（鴨川市/参加者 26 名） 令和 5 年度みんなで育て鯛！まちづくり支援事業講演会 アドバイザー：(特非) ディープデモクラ                   シー・センター                   加納 基成 氏</p>

### 3 多様な主体による連携・協働の促進

			<p>④11/17 (大網白里市/参加者 25 名) まちづくりコーディネーター養成講座 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑤12/14 (成田市/参加者 53 名) 協働事業始動！うまくすすめるための協働のコツ！ アドバイザー：千葉工業大学非常勤講師 青木 秀幸 氏</p> <p>⑥1/31 (船橋市/参加者 64 名) 市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑦2/25 (流山市) 流山市民スクール アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p> <p>⑧3/17 (浦安市) 市民参加推進講演会 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏</p>
18	県・市町村推進会議の開催	効果的なNPO・ボランティア施策形成に向けて、県と市町村とが情報交換・意見交換等を行う推進会議等を開催し、県と市町村との一層の連携と協力を促進する。	<p><b>【市町村担当課長会議】</b> 日程：4/24 実施方法：オンライン 参加者：41 市町村</p> <p><b>【市町村市民活動担当者会議】</b> 日程：12/22 会場：ホテルプラザ菜の花 参加者：14 名 (市町村職員数のみ) 内容：ちばコラボ大賞表彰式及び事例発表会</p>
19	パートナーシップ推進員会議の開催	県庁内における市民活動団体及び市民活動推進施策に対する理解を促進し、協働の体制を強化するため、県行政の関係課職員をパートナーシップ推進員として指定し、推進員会議を通じて理解促進や情報共有を行う。	<p><b>【第 1 回会議】</b> 日程：7/24 実施方法：オンライン 出席者：33 名 講演：定義も、しくみも、進め方も、すべて進化して『協働 2.0 へ』 (講師：I I HOE 代表者 川北 秀人 氏)</p>

### 3 多様な主体による連携・協働の促進

			<p><b>【第2回会議】</b> 日程：12/22 会場：ホテルプラザ菜の花 参加者：20名（県職員のみ） 内容：ちばコラボ大賞表彰式及び事例発表会</p> <p><b>【第3回会議】</b> 日程：2/28 会場：千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館 内容：ちばコラボ大賞受賞団体によるパネルディスカッション及び交流会</p>
--	--	--	---